

E. coli 由来の化学的に修飾されたグリセロール-3-リン酸オキシダーゼ

Cat. No. DIA-287

Lot. No. (See product label)

はじめに

○明

グリセロール 3-リン酸とジヒドロキシアセトリン酸の相互置換を触媒する組換え酸化還元酵素。この酵素の強化された液体安定性を活用してください。この製品の実証された診断品質に依存してください。

用途

グリセロール-3-リン酸オキシダーゼを、グリセロールキナーゼおよびリポプロテインリパーゼと共に、トリグリセリドの測定のための診断テストに使用してください。

別名

グリセロール-3-リン酸オキシダーゼ; sn-グリセロール-3-リン酸: 酸素 2-オキシドレダクターゼ; グリセロールリン酸オキシダーゼ; グリセロール-1-リン酸オキシダーゼ; グリセロールリン酸オキシダーゼ; L-アルファ-グリセロホスフェートオキシダーゼ; アルファ-グリセロホスフェートオキシダーゼ; L-アルファ-グリセロール-3-リン酸オキシダーゼ; GPO

製品情報

由来

E. coli

外観

○黄色の非晶質凍結乾燥物

分子量

75 kD (SDS-PAGE); 74 kD (gel filtration, Sephadex G 150)

活性

>10 U/mg 凍結乾燥物 (+37°C, L- α -グリセロールリン酸); 特異的活性 (+25°C): >40 U/mg タンパク質

混入物

コレステロールオキシダーゼ: <0.001 乳酸オキシダーゼ: <0.002 尿酸オキシダーゼ: <0.05

等電点

~4.2

pH安定性

6.5-8.5

最適pH

8.0-8.5

ミカエリス定数

K-リン酸緩衝液、0.1 mol/l; pH 7.5: 1.36 × 10-2 mol/l (o-ジアニジジンアッセイ) トリス緩衝液、0.1 mol/l; pH 7.6: 2.90 × 10-3 mol/l (o-ジアニジジンアッセイ) トリス緩衝液、0.1 mol/l; pH 8.1: 1.40 × 10-3 mol/l (PAPアッセイ)

特異性

グリセロールリン酸オキシダーゼはL- α -グリセロールリン酸に対して非常に特異的に反応します。

阻害剤

Ag、Hg塩およびSDS

保管・発送情報

安定性

+2°Cから+8°Cの範囲内で12ヶ月間の仕入範囲内。乾燥した場所に保管してください。